

# 教育会だより

4

令和2年9月10日  
公益社団法人諏訪教育会  
会長 小林 高志

## 特集 教育会 夏の研修会 ～共に学ぶ夏～

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、例年と比べ規模を大幅に縮小しての実施となりました。そのような中ですが、いくつかの委員会・研究会で、感染防止の配慮をしながら熱心な活動が展開されました。その成果をご報告致します。

なお、各講座の詳細につきましては、諏訪教育会HP (<http://www.suwa-k.or.jp>) をご覧ください。

主催・実施日時 場所・参加者数	実施内容	成果と反省・参加者の声
教育博物館委員会 7月18日(土) 7:00 ~ 9:00 霧ヶ峰八島ヶ原 湿原展望台 [参加者 39名] 	<b>霧ヶ峰自然観察会</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>植物と鳥の観察</li> <li>霧ヶ峰の地形や気象</li> <li>高層湿原について</li> <li>旧御射山遺跡</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般の方がいないということで、例年配布していた資料(冊子)をより見やすくするためにはどうすればいいか見直す機会になりました。また、講師の先生方も、ベテランの先生から解説を聞くことで、お互いに研修をする機会にもなりました。</li> </ul> <b>《参加者の声》</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>貴重な植物を見ることができ、あらためて霧ヶ峰の価値が大きいことを実感しました。</li> </ul>
算数・数学委員会 7月21日(火) 14:30 ~ 16:30 茅野東部中学校 [参加者 24名] 	<b>研究授業・研修会</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>講師 植松航一朗先生(富士見小学校長)</li> <li>数学科「課題学習」授業公開                単元名『文字の式の利用』                ~理科単元『光の性質』の                クロスカリキュラム~</li> <li>カリキュラムマネジメントの実践化に向けた研修会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科等横断的な学習を教材研究する機会を設けることができなかつたり、イメージがわからなかつたりするため、課題学習として位置づけて公開することができ、今後の教科等横断的な学習の教材研究の見直しをもつことができた。</li> </ul> <b>《参加者の声》</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>理科で学んだ事象を数学の学びを生かして課題学習に取り組んだことにより、それぞれの見方・考え方を改めて確かな学びとして実感できる授業となっていました。日常生活の中で、学びを実感する場を設定する為、教科間の関係性を見出す教材観が必要であると感じました。</li> </ul>
諏訪哲学会 7月25日(土) 9:00 ~ 12:00 法華寺 (諏訪市中州) [参加者 10名] 	<b>夏季参禅研修会</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>坐禅体験</li> <li>読み合わせ会                『宗教と非宗教の間』(西谷啓治                上田閑照 編 / 岩波書店)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>法華寺のご住職から坐禅についてご指導いただきました。心を静めようと思えば思うほど静まらない雑念が心の内を巡りましたが、自らの呼吸に集中することで、聞き逃していた虫の音や風の音が聞こえてきて、自分自身と少し向き合えた気がしました。</li> </ul> <b>《参加者の声》</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>自己の教師としてのあり様を見つめ直す機会を大切にしたいと思っています。この会では、哲学を切り口として諸先輩方から造詣の深い話をお聞きすることができ、新たな刺激をいただいています。</li> </ul>
道元と教育実践を語る会 8月8日(土) 13:30 ~ 17:00 瑞雲寺(富士見町) [参加者 10名] 	<b>読み合わせ会・講演会</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>読み合わせ会『正法眼蔵随聞記』</li> <li>実践報告                (木曾町立開田小学校 丸山 晃男先生)</li> <li>講演会                演題:「残響~赤心響交~」                元富士見町教育長 小松睦示先生</li> <li>座禅会と住職による法話</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育の意味を深く自分に問い返すことのできる会である。子どもと教師が響き合う中で生まれるものを自己に問い続けることのできるこの会を今後も大切にしたいと思う。</li> </ul> <b>《参加者の声》</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>「本気」になって事に当たることの尊さを教えられた。出来映えやまわりからの評価を気にするのではなく、そのものに本気になって向き合っただけこそ真実が見えてくるし、まわりにも響くものがある。自己の悩みを子どもの具体を示し語ってくださったこと、大変ありがたかった。</li> </ul>

<p>諏訪理科研究会 8月10日(月) 8:00 ~ 15:30 北八ヶ岳周 辺</p> <p>[参加者 27名]</p>	<p>北八ヶ岳周辺の自然観察</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講師 高島小学校 白鳥保美先生</li> <li>・ 諏訪理科研究会自然研究部の先生方</li> <li>・ 北八ヶ岳周辺の動植物について</li> <li>・ 北八ヶ岳周辺の成り立ち、岩石について</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 白鳥先生や自然研究部の先生方から、植物や動物、地形について教えてもらい、私たちの郷土・自然の素晴らしさを抱くことができた。諏訪に根ざした自然観察の機会を継続できるよう努めていきたい。</li> </ul> <p>《参加者の声》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 植物委員会の先生方に、ミツバオウレンやゴゼンタチバナ、ガンコウランなどの植物について教わりながら歩くことで、自分の視野を広げる機会となった。</li> </ul>
<p>算数数学教育研究会 8月10日(月) 9:00 ~ 17:00 諏訪市博物館 諏訪教育会館</p> <p>[参加者 28名]</p>	<p>夏期研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 諏訪市博物館特別展(算額)見学</li> <li>・ 資質能力当てゲーム</li> <li>・ コロナ感染者数の増減分析研修</li> <li>・ 小学校模擬授業 単元『割合』</li> <li>・ 中学校模擬授業 単元『図形と相似』</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日帰りの開催だったが、多くの先生方にご参加いただき、充実した研修になった。</li> <li>・ 研修内容についても好評なものも多く、実践から学びあう機会となった。</li> </ul> <p>《参加者の声》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ どのような資質能力をつける問題なのかをゲーム感覚で作る研修が面白かったです。よく考えると明確に線引きできるものではないことも多く、自分の視野が広がったように思います。</li> </ul>
<p>諏訪総合・生活科教育研究会 8月11日(火) 9:00 ~ 12:00 井戸尻考古館 (富士見町)</p> <p>[参加者 16名]</p>	<p>井戸尻考古館で学ぼう ~ 総合・生活科における教科等横断的な学習のヒントを探す ~</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 飾り玉づくり 縄文時代に使っていたと思われる道具を使い、飾り玉の作成。</li> <li>・ 火起こし体験 木の板と木の棒を使い、摩擦で火を起こした。</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の材や人とのつながりは、一人ではなかなか見つけられないので、これからも教師の視野を広げていけるような研修にしていきたい。</li> </ul> <p>《参加者の声》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 飾り玉づくりでは、参加者全員が時間も忘れて夢中になって取り組んでいた。このような夢中になることを、子どもたちにも生活・総合の学習の中で体験させていきたい。</li> <li>・ 本物に出会い、本物に触れる体験を私たち教師も積極的にしていきたい。いい出会いの機会だった。</li> </ul>
<p>健康教育委員会 8月21日(金) 15:00 ~ 17:00 諏訪清陵高校附属中学校</p> <p>[参加者 10名]</p> 	<p>「初心者のための情報モラルに基づいた健康教育の動画作成講座」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講師：諏訪清陵高校附属中学校 五味 和 高 先生</li> <li>(1) 五味先生からの講義 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 急激な教育現場の情報化における「格差」と「健康」の問題</li> <li>・ 「ネット依存」「ゲーム障害」の深刻さ</li> </ul> </li> <li>(2) 健康教育の動画作成 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ パワーポイントと画面キャプチャーを使い、健康教育、保健指導で使えるような題材を参加者がペアになり動画を作成</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新型コロナウイルス感染症の影響で、教育現場に急激なICTの波が押し寄せたり、児童生徒の休校に伴いネット利用者増や長時間のゲーム、家庭のルール崩壊などの問題が山積したりしている。健康教育とも大きく関わる課題について、今後も様々な教科領域と協力し合い、課題解決に向けた取組を考えていきたい。</li> </ul> <p>《参加者の声》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校の中で保健室には設備がなく自分だけが取り残されていきそうな不安がありました。先生のお話にあった『格差』と『健康』のケアのお話は、今こそ考えていかなければいけないことだと改めて思いました。</li> </ul>
<p>諏訪学校体育研究会 8月21日(金) 17:30 ~ 19:00 諏訪教育会館 大会議室</p> <p>[参加者 40名]</p> 	<p>夏季研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研究部からのアンケート等の報告 諏訪郡内の先生方の悩みや課題から今後の研究について焦点化。</li> <li>・ 岩間英明先生による講演会 (松本大学人間健康学部 スポーツ健康学科教授) 『～運動の楽しさ その原点を探る～』 運動の原初的様態、運動に期待するもの、楽しい体育の再考。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コロナ渦の中、会員の約半数が参加してくださった。例年の参加者は男性が多い中、今年度は若い女性が多かったと意見があった。会長の方針、研究部の進め方など研究会全体として取り組んでいる内容に賛同していただけたと捉えている。春の総会を実施できなかったこともあり、顔を合わせて意見を交換し合うよい機会を設けることができた。</li> </ul> <p>《参加者の声》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「どの子にも生涯にわたってスポーツに親しむ資質を育むことが私たちの使命」というおまための言葉が胸にしみました。また同時に責任の重さを感じます。岩間先生のお話を伺い、体育好きの子どもたちをつくるかどうかは、教師のあり方次第だと改めて感じました。</li> </ul>